

なわて 議会だより

第 151 号

発行 四 條 畷 市 議 会
編集 議会だより編集委員会
電話 072-877-2121(代)

平成22年

第4回定例会

平成21年度

一般会計決算を認定

平成22年第4回定例会は、12月7日から17日までの11日間の会期で開会しました。

この定例会では、第3回定例会において閉会中の継続審査となつた平成21年度四條畷市一般会計歳入歳出決算の認定をはじめ、市長から提出された体育施設条例等の一部改正4件、歴史民俗資料館等の指定管理者の指定3件、大阪広域水道企業団の規約の変更等協議2件、平成22年度一般会計、国民健康保険等の特別会計及び水道等事業会計の補正予算5件、人権擁護委員の推薦1件と議員から提出された意見書2件の審議を行い、それぞれ議決しました。



▲議場コンサートのように
(四條畷西中学校吹奏楽部)



審議結果一覧

案 件 名	結 果
平成21年度四條畷市一般会計歳入歳出決算の認定について（平成22年第3回定例会から継続）	認 定 賛成多数
四條畷市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
四條畷市生活福祉資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
四條畷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
四條畷市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
四條畷市立歴史民俗資料館の指定管理者の指定について	可 決 全会一致
四條畷市立野外活動センターの指定管理者の指定について	可 決 全会一致
四條畷市立市民総合体育館及び四條畷市体育施設の指定管理者の指定について	可 決 賛成多数
大阪広域水道企業団を組織する市町村の数の増加及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	可 決 賛成多数
北河内地域広域行政推進協議会の廃止に関する協議について	可 決 全会一致
平成22年度四條畷市一般会計補正予算（第3号）	原案可決 全会一致
平成22年度四條畷市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決 全会一致
平成22年度四條畷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決 全会一致
平成22年度四條畷市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
平成22年度四條畷市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決 全会一致
人権擁護委員の推薦について	同 意 全会一致
脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書について	原案可決 全会一致
中小企業への支援の充実を求める意見書について	原案可決 全会一致

本会議討論

平成21年度

一般会計歳入歳出 決算の認定

本決算は、予算現額212億

2029万9千円に対し、収入
済額が197億7390万1千
円で収入率は93・2%、支出済
額は、192億8319万6千
円で執行率は90・9%となり、
翌年度へ繰り越すべき財源が1
697万3千円であることから、
実質収支は4億7373万2千
円の黒字となっています。また、
単年度収支も2億8886万9
千円で8年連続の黒字となりま
した。経常収支比率は100・
9%、財政力指数は0・665
となっています。

反対

日本共産党市会議員団▼本決算
には妊婦健診の公費負担の拡大
や小中学校の校舎耐震補強工事
の実施設計委託、図書館のイン
ターネットによる予約サービス
の開始など、市民の要求や議会
での要求に応じて前進している
点は評価する。しかし国の構造
改革路線を踏襲し、学校給食の
調理部門の民間委託や市民サー

ビスを担う職員の削減など、財
政健全化第一という立場で市政
運営を進めていることは、問題
である。

市政の舵取りを住民の思いに
寄り添い、住民とともに施策を
検討し進める方向へ転換してい
くことを強く求め、反対する。

賛成

囀クラブ▼一般会計の決算額は、
歳入197億7390万円、歳
出192億8319万円で0・
8%増、歳入歳出ともに20年度
を上回るものとなっている。

決算の上では、4億9070
万円の黒字となっているが、繰
入金17億3955万円、市債12
億3740万円、これらの歳入
と歳出のバランスを直視しなけ
れば今後、ますます厳しい財政
運営を図っていかなければなら
ないと思う。

税収増を模索する中で、資源
の乏しい本市が何をやるのか問
われるところであるが、今後、
事業の見直しと人材育成を進め
て頂くよう要望し、賛成する。

市議会公明党▼人件費や物件費
等の削減努力と市内小中学校の
耐震化、太陽光発電、エアコン、
電子黒板の設置や乳がん検診の
無料クーポン券の配布など厳し
い財政状況の中、市民の目線に

立った事業を展開していること
は高く評価する。今後、高齢者
に伴う社会福祉費など歳出増に
対応していくためには、さらなる
自主財源の確保が求められる。
景気が低迷する中、住民サービ
スの低下を招かず、次世代に負
担を先送りしない持続可能な行
政構造への転換を図るため、
財政基盤の強化と財政健全化へ
の一層の取り組みに努めるよう
要望し、賛成する。

大阪広域水道企業団を組織する 構成市町村の数の増加及び 規約の変更に関する協議

大阪広域水道企業団への守口
市、松原市、羽曳野市、藤井寺
市及び東大阪市の加入並びにこ
れに伴い大阪広域水道企業団規
約を変更することについて協議
を行うものです。

反対

日本共産党市会議員団▼大阪広
域水道企業団の設置については、
もともと大きな問題があると以
前から指摘している。今回の規
約には区域一水道が明記されて
いないが、目指すものは大阪市
を含めるさらなる広域化である。

この議論は、橋下知事の下で
初めに統合ありきで拙速に進め
られてきた。情報を十分公開し、

オープンな形で議論がなされて
いなかったことが問題であると
再度指摘する。重ねて企業団の
議員数についても30人であり、
42市町村にしようとする中で議
員数が少なく、市民の意見が反
映できなくなる懸念があること
も問題であり、反対する。

体育施設条例の 一部改正

なわて水みらいセンターの上
部利用としてテニスコートを設
置するにあたり、その名称、位
置、使用料の額等を定めると
もに、受益者負担の適正化を図
るため、本市体育施設の使用に
係る対価として使用料を徴収し
ようとするものです。

反対

日本共産党市会議員団▼この内
容は、屋外体育施設を無料から
有料にするもので、市民から気
軽にスポーツを楽しむ権利を奪
うという問題がある。

また、これまで無料としてき
たのは、市民の健康増進に力を
入れてきたためであり、今回の
有料化によりその施策を弱める
こととなる。

市民の暮らしはより深刻になっ
ている時に、新たな市民負担は
到底認められない。

また、さつきゲートボール場
の60歳以上という年齢枠につい
ては、年齢制限することなく、
幅広い市民が利用できる施設に
すべきと述べ、反対する。

囀クラブ(1名)▼今回の条例
改正により、わずかな時間を楽し
しみにしている高齢者や小学生
からも多少にかかわらず、使用
料を求めること、また年齢制限
も行おうとしていることは、い
かななものかと思う。

市は市民にわかりやすい説明
を行い、今後の協働のまちづく
りを進めて欲しいと願うもので
ある。

市民協働のまちづくりを掲げ
る本市としても、市民の協力が
大事と考える。高齢者や小学生
が使用する屋外体育施設に対し
今までどおり自由に使用できる
よう強く要望し、反対する。

囀クラブ(1名)▼本条例可決
後に市民に説明するとの考えは、
市民を無視したもので誠に遺憾
である。また有料化の実施時期
をなせ平成23年4月1日からと
するのか。特にさつきゲートボ
ール場については、使用者を60歳
以上に限定し、使用料を2時間
500円とし、年間では53万円も
見込んでいることは、高齢者を
完全無視した考えであり、北河

内7市でゲートボール場の有料化を行っている市はない。

使用料は高齢者福祉の観点から、全額免除すべきである。

以上、提案と意見を申し述べ、反対する。

賛 成

四條畷維新の会▶屋外体育施設の使用料については、受益者負担の原則の観点から様々な視点で検討した結果であり、特に次代を担う子ども達や高齢者の方々の生きがいづくりを踏まえた減免制度もあり、かなりの配慮が行われているものと考えるところである。

委員会において、使用料のあり方についての議論があったが、今後の市政運営、また市民サービスの公平性を考えた場合、今回の条例改正は適正であると理解する。また本市財政に大きな責任を負う議員の立場としても同様であり、賛成する。



意見書

本定例会では、次の意見書2件を可決し、地方自治法第99条の規定により、関係省庁等に提出しました。

脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書

脳脊髄液減少症は、交通事故やスポーツ外傷等の身体への強い衝撃が原因で、脳脊髄液が漏れ、減少することによって引き起こされ、頭痛、めまい、耳鳴り、倦怠感等、多種多様な症状が複合的に現れるという特徴をもっています。

今年4月、厚生労働省より、本症とわかる前の検査費用は保険適用との事務連絡が出されました。これは、本来、検査費用は保険適用であるはずのものが、地域によって対応が異なっているため、それを是正するため出されたものです。これは、患者にとり朗報でした。しかし、本症の治療に有効であるブラッドパッチ療法については、いまだ保険適用されず、高額な医療費負担に、患者及びその家族は、依然として厳しい環境におかれています。

平成19年度から開始された

「脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究」事業（当初3年間）は、症例数において中間目標100症例達成のため、本年度も事業を継続して行い、本年8月に遂に、中間目標数を達成しました。

今後は、収集した症例から基礎データをまとめ、診断基準を示すための作業をすみやかに行い、本年度中に診断基準を定めるべきです。そして、来年度には、診療指針（ガイドライン）の策定およびブラッドパッチ療法の治療法としての確立を図り、早期に保険適用とすべきです。

また、本症の治療に用いられるブラッドパッチ療法を、学校災害共済、労災、自賠責保険等の対象とすべきです。

よって国においては、脳脊髄液減少症の診断及び治療の確立を早期に実現するよう、以下の項目を強く求めます。

1. 「脳脊髄液減少症の診断・

記



治療の確立に関する研究」事業においては、症例数において中間目標（100症例）が達成されたため、本年度中に脳脊髄液減少症の診断基準を定めること。

2. 「脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究」事業においては、来年度（平成23年度）に、ブラッドパッチ治療を含めた診療指針（ガイドライン）を策定し、ブラッドパッチ療法（自家血硬膜外注入）を脳脊髄液減少症の治療法として確立し、早期に保険適用とすること。

3. 脳脊髄液減少症の治療（ブラッドパッチ療法等）を、災害共済給付制度、労働者災害補償保険、自動車損害賠償責任保険の対象に、すみやかに加えること。

中小企業への支援の充実を求める意見書

大阪府の統計資料では、中小企業・中小業者は、全企業の99.6%（約32万社）を占め、従業員数でも全企業の80%（約320万人）を占めており、モノづくりにおいても、府民の暮らしや雇用においてもきわめて重要な役割を果たしている。

大阪府の制度融資は、こうした中小業者の役割をふまえて、中小業者全体への低利で安定的な融資を提供し、大阪府の経済と社会の安定・発展に寄与するきわめて重要な政策目的を持って実施されてきた。

しかしながら、中小企業経営を取り巻く環境が依然として厳しいことから、次の支援策を強く求めるものである。

記

1. 「緊急保証制度」の取り扱い期日を平成23年3月以降も延長するよう国に求めること。

2. 中小企業が、必要な資金を調達し成長できるように融資制度を構築するとともに、現行の制度は後退させないこと。

一般質問

一般質問は、12月16日と17日の2日間で、8人の議員が行いました。主な質問と答弁の概要について掲載しています。（質問順）

1 空地 秀晃 議員

田原台一丁目の通学路の安全対策について

問 早朝の道路・通勤時間帯では、田原中央線の北行きの車の量が多く、特に163号線の信号待ちで混雑する。

また、戎公園角の信号が赤になると田原処理場の角を左折していく車があるため、通学する子ども達の安全が脅かされており、地元からも子ども達の通学の安全対策を求める要望書が提出されているが、どのように考えているのか。

答 田原台一丁目の道路につきましては、安全を確保する対策として登校時には、田原中央線の歩道を、下校時には、田原台一丁目10号線を通行するよう指導しておりますが、通学に対し、安全確保は万全と言えない状況にあります。子ども達が安全、

安心に通学できる対策としては、自動車通行の時間制限、一旦停止の道路標識の設置及び道路の速度制限等を含め、学校や地域からの要望を踏まえ、道路管理者や警察等関係機関との協議、調整を進めながら対策を講じていきます。

また、交通規制等に関する要望については、学校教育課とともに公安委員会へ要望したいと考えております。

問 通学路については、4月1日から田原中央線の歩道を通ることとなり、内外電気から田原中央線に下りてきた角も隅切りをしていたが、さらに、安全確保のためのポストを設置することについてはどうか。

答 設置していきたいと思っています。

問 今後の安全対策の取り組みについてはどう考えているのか。

答 田原台一丁目10号線には、「スピード落とせ、飛び出し注意」の交通表示板を設置したいと思っています。



2 佐藤 誠 議員

「市の財政状況」の作成及び公表について

問 地方自治法においては、市の財政状況について公表しなければならぬと明記されており、公表にあたっては、市民にわかりやすく公表すべきと考えるが、分かりやすい公表とは、どのようなものと考えているのか。

また、本市の財政状況は、どのように公表しているのか。

答 財政事情の作成と公表につきましては、地方自治法第243条の3第1項に、「毎年2回以上歳入歳出予算の執行状況並びに財産、地方債及び一時借入金現在の高その他の財政に関する事項を住民に公表しなければならない」と規定されており、これら財政状況の公表にあたっては、市民が財政状況を容易に知ることができるよう分かりやすく公表しなければならないものと考えています。

また財政状況の周知啓発につきましては、財政事情の作成及び公表に関する条例の定めるところにより、毎年5月と11月に「財政状況に関する説明書」を市報掲示板に掲出するとともに、市広報誌及びホームページに市

の財政状況を掲載しています。

また、平成19年度からは、毎年1月号広報誌に市の財政状況を分かりやすくお知らせするため「四條畷市のお財布の身が知りたい」と題し、決算状況等について解説しています。

問 「お財布の身が知りたい」には、財政分析の結果が書かれていないが、意図的に隠しているのではないのか。

答 決してそのようなことではありません。財政のことを出来るだけわかりやすく書くために、身近な家計に置き換えて説明する手法をとっています。これからも、グラフを入れるなど工夫していきたいと考えています。

3 大川 泰生 議員

小中学校のエレベーター設置について

問 小中学校のエレベーター設置については、平成15年度以降行われていないが、なぜ遅れているのか。

答 これまで、小中学校におけるエレベーターの設置については、学校の大規模改造工事等と併せて計画的に整備を図ってきたところでありましたが、平成7年に発生した阪神淡路大震災を契機に、子ども達の安全確保や

学校が災害における地域の避難所に指定されていることから、国が推進する第3次地震防災緊急5か年計画に基づき、小中学校校舎及び屋内体育館等の耐震補強工事を優先してきたことが未整備の主な理由です。

問 くすのき小中学校は統合の経緯から優先して設置すべきと考えるが、優先順位の考え方は。

答 当時設置しなかった経緯は不明ですが、今後平成23年度以降の学校施設整備計画の中で緊急性及び重要性を踏まえ実施計画について考えていきます。

イオンモール出店について

問 地権者に対する説明の内容、計画の規模、市民への周知についてはどのように行っているのか。

答 説明の内容は、事業の実施が遅延していることの経過報告、計画の規模は、大和郡山店と同程度で、土地の取りまとめ状況は、契約済みが約60%、内諾を含めると約90%、本市域内での店舗面積の割合は約6割、市民の周知は今後の事業の進捗に合わせて看板を設置することです。

問 立て看板を早く設置するよう、要望していただきたいが。

答 イオンモールに対して要望していますが、現段階では設置

しにくいとありますが、今後
も要望していきます。

ほかに、**市の補助金の監査の
あり方**についての質問がありま
した。

4 小原達朗 議員

Web図書館について

問 Web図書館を従来型の図
書館に併設することによって、
高齢者や障がいのある方などの
利用が増え、日本一の公立図書
館になると思うがどうか。

答 本市におきましては、電子
図書や情報端末等の普及や今
後のシステムの開発状況及び図
書館界での実施状況並びに利用
にあたっての手続き関係の簡素
化など、今後、調査研究を行っ
ていきます。

問 他市の状況及び国の動向は
どうか。また、開設した場合は
他市とのコンテンツを共有化す
ることは可能か。

答 平成23年1月に堺市が開始
奈良県及び滋賀県立図書館が、
平成23年度に計画していると聞
いています。また国においては、
電子書籍の流通等利用の円滑化
に関する検討会議を設置し検討
していくとのことでありま
す。
またコンテンツの共有化は、
各自自治体ごとに著作権の許諾が

必要となり、出来ない聞いて
います。

子どもの遊び場について

問 本市のような狭い市域で子
ども達がキャッチボールなど自
由に遊べる場所を確保するため
何か具体的な対策をとられてい
るか。

答 校庭の使用につきましては、
学校の管理責任など考慮すべき
問題があることから、自由に使
用することは、困難であると考
えています。青少年コミュニティ
運動広場では専用使用がない場
合は、キャッチボールやボール
蹴りなどで利用いただいており
ます。国道163号高架下の多
目的広場については、今後、指
定管理者と協議を行い、一般開
放的な日を設けていきたいと考
えています。

ほかに、**互換オフィスソフト
の導入**についての質問がありま
した。

点字議会だより

声の議会だより

を発行しています

本市議会では、「点字議会だより」
及び、音声による「声の議会だより」
をそれぞれ発行しています。

ご希望の方は、
議会事務局まで
お申し込みください。



5 曾田平治 議員

市民提案型事業の 創設について

問 田中市長は所信表明の中で
市民と行政が協働で取り組みを
進める市民提案型事業の予算化
をうたっているが、どのような
事業展開を考えているのか。

答 市民提案型事業は、住民が
「自らで考え、自ら行動する」
という住民自治の原則に基づき、
地域課題に取り組みとともに、
地域住民の自主性、自立性を尊
重した自治意識の醸成を支援す
る一つの手法であると考えてい
ます。現在、本市におきまして
は新たな地域づくりに向けた検
討を行うため、地域コミュニティ
制度あり方検討会を設置し、様々
な観点から議論を重ねていると
ころであり、市民提案型事業に
つきましても、検討会の中で議
論を深め、本市独自の事業設計
を行う予定です。

前立腺がん検診について

問 前立腺がんは日本でも死亡
原因の上位にランクしつづあり
早期発見と適切な治療により長
寿が可能であるが、本市におい
ては前立腺がん検診についてど
う考えているか。

答 国立がん研究センターの

「有効性評価に基づくがん検診
ガイドライン」では前立腺がん
検診に用いられるPSA検査に
ついて、現状では死亡率減少効
果の有無を判断する証拠が不十
分であるため、本市では実施し
ていません。今後ともガイドラ
インの改訂等を見ながら検診の
実施について判断していきます。

問 仮に50歳以上の男性を対象
に自己負担1000円で実施し
た場合、本市では事業費はどれ
ほど必要となるか。

答 助成額1000円、受診率
50%とした場合、事業費は概算
で450万円必要となりますが
現時点では助成は考えていま
せん。

ほかに**行財政改革への取り組
み**についての質問がありました。

6 瓜生照代 議員

視覚障がい者への 支援について

支援について

問 ①駅ホームへの可動式ホー
ム柵の設置②歩道と横断歩道と
の境界段差の適正設定③歩道や
川沿いへの安全策の設置④踏切
への点字ブロックの設置⑤道路
側溝のグレーチングの改良につ
いての見解を伺いたい。

答 駅の可動式ホーム柵につき
ましては、交通バリアフリー基

本構想の整備方針に基づき、鉄
道事業者に要望していきます。

歩道と横断歩道の境界段差に
つきましては、国の「道路の移
動等円滑化整備ガイドライン」
に準拠し整備に努めていきます。
歩道や川沿いの安全柵につき
ましては、危険区域との区別が
容易に触知できるような方策等
計画的な対応に努めていきます。

踏切への点字ブロックにつき
ましては、必要な箇所を調査し
た上で適切な措置を検討してい
きます。道路側溝のグレーチン
グにつきましては、側溝自体の
機能の問題もありますので費用
対効果も考慮しながら今後検討
していきます。

「心」のバリアフリーを実現
する福祉教育の充実について

問 バリアフリー社会の実現の
ためには建築構造や交通機関な
どの物理的なもの、文字や音声
などの情動的なバリアだけでなく
心のバリアを取り払うこと
が不可欠であるが、本市の取
り組みと見解を伺いたい。

答 小中学校では、車いすやア
イマスク体験学習、福祉施設の
訪問や交流を行っており、それ
らの体験を自分との繋がりとし
てとらえられるよう福祉教育の
充実にも努めていきます。

問 どのように努めていくのか。
答 体験や交流で終わらずにボランティア体験の幅を広げる取り組みとして進めていきたい。
 ほかにも、**ディジー教科書の導入**についての質問がありました。

7 渡辺 裕 議員

コミュニティバス田原5（さつきヶ丘6時58分発）の混雑問題について

問 さつきヶ丘公園を6時58分に出発し、四条畷駅に7時24分に着くコミュニティバス田原5は定員57人に対し平均乗客数が54人、平均乗車率95%で常に混雑しているがどのような対策を考えているか。

答 お示しの便のコミュニティバスはJR四条畷駅へ直行することが評価され指摘のとおり高い乗車率となっています。その前後の便は約80%程度ですが、公立高校の校区改正により来年度からはさらに混雑が見込まれる状況から、平成23年度から早朝便1便を増便し、6時58分発の次の便を小型車から中型車に変更するなど利便性を高める改正案としたところです。今後も乗車状況の把握に努め、より利便性の高いコミュニティバスの運行に努めていきます。

暇中のラグビーのゴールポストについて

問 暇中にはラグビー部があるのにゴールポストがない理由と今後の設置予定を伺いたい。

答 同校のラグビー部は以前は部員が少なく他校と合同で活動していたためゴールポストの設置には至ってませんでした。現在は部員も増加し単独での活動ができますのでゴールポストの必要性を認識しています。

問 設置については可能か。また可能ならば費用はどれほど必要か。

答 設置につきましては、他のクラブ活動や生徒の安全性も考慮して検討する必要があります。費用につきましては、工事費含めて100万円程度と見込んでいますが、見積もりをとってみたいと考えています。

ほかにも、**丘の上のバス停、ふるさと納税、会計制度**についての質問がありました。

8 阿部佳世 議員

四條畷神社の参道の電柱の地中化とトイレの設置について

問 我がまちに観光に来る方多くは四條畷駅から神社の参道を通り飯盛山を登ります。そこで参道の無電柱化と神社内のト

イレの設置について具体的に計画を作って欲しいがどうか。

答 無電柱化は景観上有効な整備と認識しており、地下埋設事業者等と調整し、調査研究していきたい。また、トイレの設置は観光客等に対する「おもてなしの心」を具体化する重要な施策と考えていますが、当該地は市街化調整区域であるため、建築に係る課題等を明確にし、問題点を整理した後、四條畷神社へ協力要請していきたい。

子ども子育て新システムについて

問 新システムが導入された場合、保育要件がなくなるので、待機児童の存在が見えにくくなる。また、子ども園の経営の不安定化や株式会社への参入など、地域の子育て拠点の発展が難しくなると思われるがどうか。

答 新システムは、保育の量的拡大が図られるメリットがある一方で、直接契約方式の導入により、待機児解消の実態把握ができなくなることや、施設経営、専門職員の資質安定、現行の子どもプランとの整合性などが課題に挙げられます。しかし、具体的な制度等が明確になっていないため、今後とも国の動向を見極めながら本市の実情に即し

た保育政策を進めていきます。

問 待機児問題の解消についてはどう考えているか。

答 保育所を設置する事業主体に対し建築費等の公費負担の改善など保育所整備環境が整うと前進すると考えます。

ほかにも、**子ども達の遊び場の確保、介護保険制度、国民健康保険**についての質問がありました。



虚礼の廃止・寄附の禁止にご理解を！

本市議会では、本市議会議員及び後援団体の活動において、公職選挙法の規定を遵守するとともに、さらに一歩進めて、虚礼の廃止と寄附の禁止に関する要綱を定めていますので、市民の皆様のご理解をお願いします。

■虚礼の廃止

- ・年賀状、暑中見舞状、就任状、慶弔電報、メッセージなどの送付
- ・名刺広告、協賛広告などへの掲載は禁止されています。

■寄附の禁止

- ・中元、歳暮の贈答品
- ・慶事に対する祝金、花、酒食など
- ・弔事に対する香典、檣、供花、供物など
- ・就任に対する祝金、餞別など
- ・各種行事に対する寸志、粗品などの提供は禁止されています。ただし、親族等（血族または姻族の6親等以内）に対する場合は除いています。

議会を傍聴しましょう！

本会議・委員会開会当日、受付にて住所・氏名を記入するだけで簡単に傍聴できますので、お気軽にお越しください。
 詳細につきましては議会事務局までお問い合わせください。



平成22年第4回定例会の傍聴者数：延べ53名でした。

人 事 案 件

▼人権擁護委員

鹿海由利子氏は、平成23年6月30日付けをもって任期満了となりますが、引き続き推薦することに同意しました。

大東市議会
議員研修会に参加

11月30日大東市立市民会館において、大東市議会主催の議員研修会が「摂津・河内の戦国城郭―飯盛山城の歴史的意義と性格について」をテーマに開催されました。

大東市と四條畷市は、飯盛山を共有の観光資源とする関係で本市議会にも参加の呼びかけがあり、本市議会としても昨年3月に設置した歴史的遺産と観光行政に係る特別委員会の調査研究テーマに関係するところから、積極的に参加していくこととなりました。

平成22年 第2回臨時会

一般職の職員の給与に関する
条例等の一部改正を可決

11月30日、平成22年第2回臨時会を開会し、市長から提出された一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について審議を行い、次のとおり議決しました。

審議結果一覧

案 件 名	結 果
一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致

研修内容は、飯盛山城の歴史とそれを取り巻く戦国時代の河内について、姫路市埋蔵文化財センターの多田暢久氏の中世城郭の構造という観点からの講演で、中世における河内史を斬新な切り口で語られ、参加者全員が興味深く拝聴しました。又、何よりも地理的歴史的關係の深い大東市の議会と交流が図られたことで、感慨に浸りながら研修を終りました。



議 会 日 誌

12月	1月	2月
1日 歴史的遺産と観光行政に係る特別委員会 3日 議会のあり方検討特別委員会 7日 議会運営委員会 8日 本会議(第4回定例会開会) 9日 議会(第4回定例会開会) 13日 教育環境福祉常任委員会 16日 総務建水消防常任委員会 17日 会派代表者会議 24日 議会運営委員会	7日 本会議(第4回定例会開会) 14日 議会(第4回定例会開会) 17日 議会のあり方検討特別委員会 20日 議会運営委員会 25日 本会議(第4回定例会開会)	3日 本会議(第4回定例会開会) 9日 議会(第4回定例会開会) 10日 飯盛霊園組合議会 16日 北河内4市リサイクル施設 27日 設組合議会 28日 くすのき広域連合議会

市のホームページで
会議録がご覧になれます

市のホームページの「四條畷市議会」のコーナーから、定例会及び臨時会の会議録がご覧いただけます。



第4回定例会の
会議録の掲載は、3月
中旬の予定です。

ホームページアドレス

<http://www.city.shijonawate.lg.jp/>

第3回 議場コンサート を開催

平成22年12月16日第4回定例会（2日目）において、第3回議場コンサートを開催しました。

今回は、四條畷西中学校吹奏楽部23人のみなさんによる演奏で、SMA Pの世界にひとつだけの花、宮崎駿監督作品の借りぐらしのアリエッティ、土屋アンナさんのHey you!、坂本冬美さんのまた君に恋してる、そして最後に、クリスマス スウィング コレクションを演奏していただきました。

約30分という短い時間ではありましたが、お越しいただいた多くのみなさまが、若さと笑顔あふれる生徒さんたちの演奏に心弾み、楽しいひと時を過ごされました。

演奏の後、山本富子議長からお礼の言葉があり、拍手喝采の中、終了しました。



平成22年第1回定例会における
会議録に係る正誤表について

平成22年第1回定例会で行われた一般質問の答弁に関して、次のとおり正誤表の提出がありましたので、平成22年第3回定例会の会議録の末尾に掲載しています。

正誤表

平成22年第1回定例会
会議録57頁36行目

正「平成24年3月」
誤「平成20年3月」

土井 一憲 議員

収入 160,000
(内訳 40,000×4ヶ月)

	金 額	備 考
①	0	
②	0	
③	0	
④	23,040	新聞雑誌購読料 (地方議会人他)
⑤	346,815	市政報告新聞等
⑥	0	
⑦	0	
⑧	0	
⑨	110,168	電話、インターネット、 ガソリン
⑩	0	
合 計	480,023	
差 引	△320,023	
返金額	0	

収支報告の見方

【科目①～⑩】（単位：円）

- ① 研究研修費 ② 調査旅費 ③ 資料作成費 ④ 資料購入費 ⑤ 広報費
⑥ 広聴費 ⑦ 人件費 ⑧ 事務所費 ⑨ 通信交通費 ⑩ その他の経費

* 収入から合計を差し引いた額が1円以上ある場合は、市へ返金となります。
* 科目ごとに金額を記載し、その科目の主な内容を備考欄に掲載しております。

平成22年7月22付で辞職した土井一憲氏、また8月22付で自動失職となつた扇谷昭氏及び長畑浩則氏の政務調査費収支報告は次のとおりです。
なお、市議会ホームページにも掲載しています。

平成22年度政務調査費収支報告（退職者）の掲載

長畑 浩則 議員

収入 200,000
(内訳 40,000×5ヶ月)

	金 額	備 考
①	0	
②	0	
③	0	
④	13,923	新聞代(10%)・ 専門書等
⑤	110,097	市政報告用の用紙、 インク、封筒、郵送等
⑥	0	
⑦	0	
⑧	66,735	輪転機・複合機のリース代(共に50%計上)等
⑨	44,650	ガソリン(10%)・ 携帯電話(50%計上)等
⑩	515	振込手数料等
合 計	235,920	
差 引	△35,920	
返金額	0	

扇谷 昭 議員

収入 200,000
(内訳 40,000×5ヶ月)

	金 額	備 考
①	20,000	フォーラムin 大阪参加費
②	0	
③	3,811	A3用紙
④	57,360	新聞、雑誌購読料、 書籍・地図等の購入
⑤	634,896	市政報告発送メール便代、 新聞折り込み代
⑥	300	市政相談駐車場代
⑦	0	
⑧	3,170	文具、事務用品費、 振込手数料
⑨	14,877	ガソリン代、固定電話代、 携帯電話代
⑩	0	
合 計	734,414	
差 引	△534,414	
返金額	0	

次回定例会の予定

* 本会議

- 3月3日（木）市政運営方針演説（開会）
8日（火）代表質疑
24日（木）各委員長報告、一般質問（予備日）
25日（金）一般質問（最終日）

* 時 間：午前10時から

* 場 所：本会議は、本館3階議場
委員会は、本館3階委員会室

委員会の予定

* 予 算 特 別 委 員 会 3月9日（水）～11日（金）
平成23年度一般会計予算の審査

* 教育環境福祉常任委員会 3月14日（月）付託議案審査

* 総務建水消防常任委員会 3月15日（火）付託議案審査

◎日程は変更される場合がありますので、詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 072-877-2121（内222.223）